

被虐待経験のある AYA世代の困難と希望

無料開催

2021年8月7日(土)

13:00-16:00

2017年度厚生労働省より
新たな社会的養育ビジョンが発表され
大阪乳児院は

「乳児院・児童養護施設の高機能化及び多機能化」の
ひとつである産前産後母子支援事業を
2019年から実施しています。

大学と締結した事業展開で、妊娠期から育児期まで
切れ目のない母子支援の実現に向けて取り組んでいます。

虐待を未然に防ぎ、子どもや家族を支援する
医療・保健・福祉関係者を対象に
研修を実施いたします。

今回は虐待どっとネット(NPO申請中)と
タイアップした研修会を開催いたします。

※本シンポジウムは、2021年CloCMiP
レベルⅢ認証(アドバンス助産師)更新要件の
WHC研修として条件を満たしています。
受講証明書を発行いたします。

教育
講演

こころとからだ 光の花クリニック
院長 白川 美也子

シンポジウム
I

ファシリテーター

兵庫県立大学減災復興政策研究科

教授 富永 良喜

虐待どっとネット(NPO法人申請中)

代表 中村 舞斗 他1名

「被虐待児とトラウマ治療」

「被虐待経験のあるAYA世代の困難と予防教育」

大阪府委託事業産前産後母子支援事業「おくるみ」報告

実践
報告

社会福祉法人恩賜財団済生会支部
大阪府済生会 大阪府乳児院

上村 由紀



シンポジウム
II

ファシリテーター

関西医科大学看護学部看護学研究科母性(助産)看護学

教授 酒井 ひろ子

社会福祉法人恩賜財団済生会支部
大阪府済生会 大阪府乳児院

上村 由紀

被虐待経験のある母1名 被虐待経験のある父1名

「被虐待経験と貧困状態にある親支援の実際」

「連鎖を断ち切るという挑戦～被虐待経験のある親として～」

事業
報告

関西医科大学看護学部看護学研究科母性(助産)看護学

助教 川寄 有紀

どなたでもご視聴
いただけます



「産前産後母子支援事業事業報告」

主催：関西医科大学
共催：大阪乳児院 虐待どっとネット
〈問い合わせ〉infantcare21@gmail.com

